

KE9900ST

スリムタイプDisplayPort IP-KVM エクステンダ(トランスミッタ)

KE9900STは、PCのコンソール(USBキーボード/マウス・DisplayPortモニター)をイントラネット経由で延長できるDisplayPort対応のスリムタイプIP-KVMトランスミッタです。本製品を導入することでコンピュータをワークステーションから隔離し、安全で温度管理された環境に設置することが可能となります。またKEシリーズ製品※と互換性があり、他のKEレシーバと組み合わせて使用し、コスト削減を図ることが可能です。

KE9900STはコンピュータからのDisplayPortビデオ入力に対応し、ペアとなるKEシリーズレシーバがDisplayPort、DVIまたはHDMIモニター出力にそれぞれ対応。最大解像度1920×1200の映像信号をロスが極めて少ないビデオ圧縮品質で、遅延を最小限に抑えて伝送します。また、バーチャルメディア機能やRS-232Cシリアルコマンドに対応。KE9900STトランスミッタにはDC電源ジャックに加え、設置の際に便利な追加DCターミナルブロックも搭載されています。

KE9900STは、卓上設置とラックマウント(リア側に0Uサイズでマウント)の両方に対応しています。1対1、1対多、多対1での通信に加え、KEマトリクス管理ソフトウェア(CCKM)と併用した場合は、KVM over IPマトリクスシステムに組み込んで多対多の通信も可能です。また、IP-KVMマトリクスシステム(多対多)を用いることで、さまざまな作業環境においてより柔軟なアプリケーションを提供することが可能です。

さらに、本製品で使用するKEマトリクス管理ソフトウェア(CCKM)は、ユーザ名/パスワード認証機能を搭載し、同一サブネット上にあるKEシリーズ製品全てを自動検知して切替・共有ができます。他にもネットワーク越しに本製品を簡単に設定したり、マルチディスプレイの環境設定や映像のグループ化、プロファイルスケジューリング機能等もご利用いただけます。本製品はデータ通信のセキュリティをより強化するため、AES暗号化やRADIUS、LDAP、AD等のリモートユーザ認証機能を搭載。ケーブルの種類(ストレート/クロス)を自動判別するAuto-MDIX機能やRS-232Cにも対応しています。

KEシリーズ製品およびKEマトリクス管理ソフトウェア(CCKM)を組み合わせたATENのIP-KVMマトリクスシステムは、データセンタに限らず、テレビ局やポスプロ等の放送業界、コントロールルーム、工場等の幅広い分野において、PCとコンソールを任意の場所に距離を気にすることなく設置したい場合に、ご活用いただけます。

注意: KE製品を9台以上(T+Rの合計)で使用の場合は、有償版CCKMが必要となります。

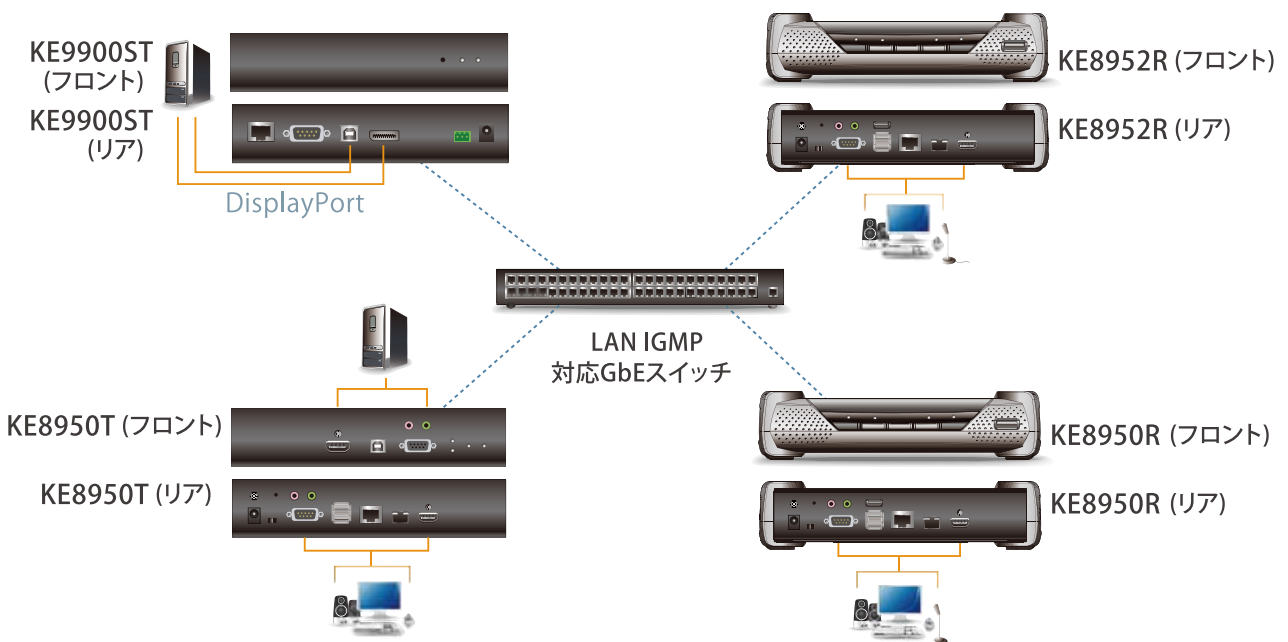
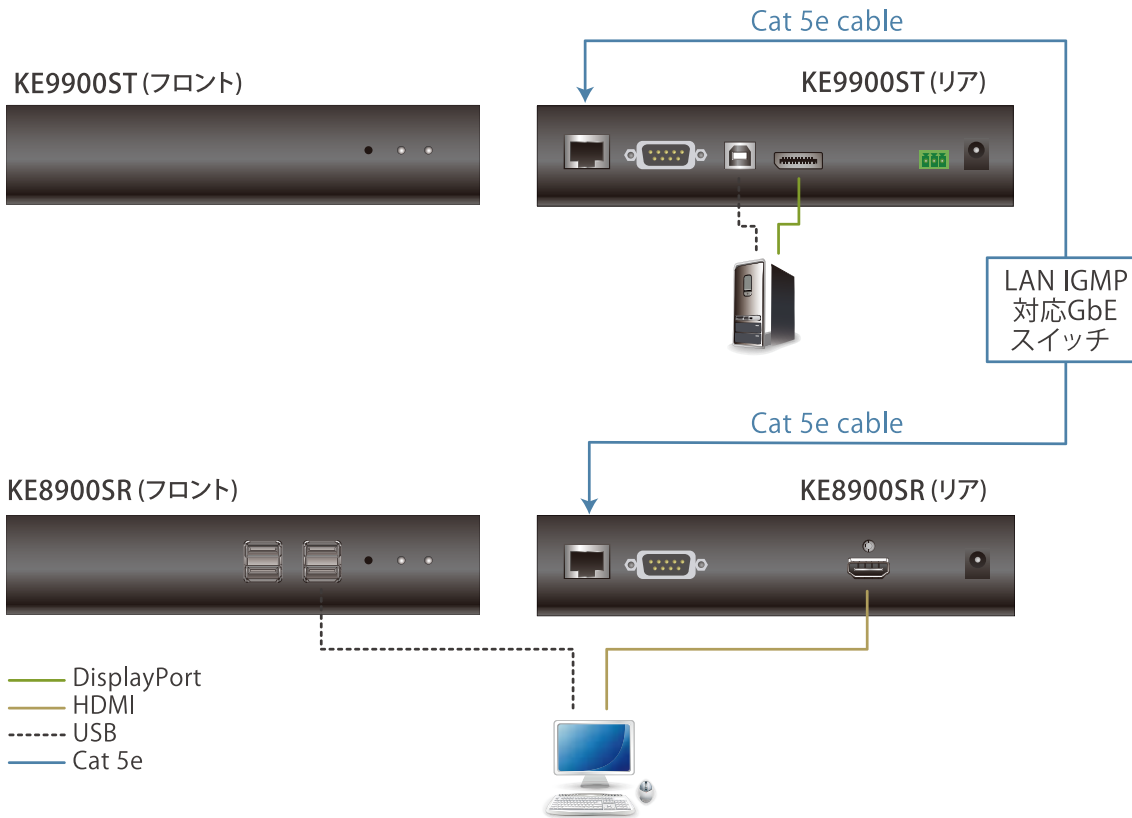
KE9900ST



KE9900ST(リア)



□ 構成図



□ ポイント

1. Over IP

本製品トランスミッタ (KE9900ST) とKEシリーズレシーバを組み合わせ、各ユニットは個々のIPアドレスを使って通信を行います。イーサネット経由でのアクセスが可能な環境であれば、延長距離の制限はなくなり、距離を意識することなくコンソールを設置することができます。

2. 柔軟な機器構成が可能

トランスミッタとレシーバ(ユーザステーション)を組み合わせることで、用途に応じた延長・分配が行えます。例えば、各ユニット1台ずつで、本来のエクステンダとして使用することもでき、また、トランスミッタは1台、レシーバは複数使用して、分配器(スプリッタ)のように使うこともできます。トランスミッタとレシーバ(ユーザステーション)は個別販売にも対応しており、将来サーバの増設や操作ユーザが増えた場合でも、環境に合わせた柔軟な機器構成や、予算や状況に合わせた段階的な設備投資を行うことが可能です。

3. 高画質ビデオ対応

ATENの高性能グラフィックプロセッサ搭載で、延長距離に関わらず、リモート側でもクリアでシャープな画質をお楽しみいただけます。

4. セキュリティ強化

一般的な企業グレードのセキュリティ規格(ビデオ/キーボード/マウス/データ伝送およびTLS(Transport Layer Security) プロトコルを保護するためのAES暗号化)に準拠しています。KEエクステンダは様々なレベルのユーザ名/パスワード認証機能を搭載しています。

5. 高度な管理システム

KEマトリックス管理ソフトウェアを使用することで、直感的で分かりやすいWeb GUIにより、ネットワーク経由ですべてのKEデバイスを簡単に管理することが可能。

6. 素早い切替速度※

トランスミッタ間の切替速度を0.3秒以内にすることで、USBのエニュメレーションプロセスを待つことなく、キーボード/マウスをすぐにお使いいただけます。この機能は特にシームレスな操作が要求されるコントロールセンタでの用途に最適です。

7. シームレス切替

マウスポインタをディスプレイの境目を越えて隣のディスプレイに移動するだけで、操作するコンピュータを切り替えることができます。この機能によって、スムーズで手間のかからない操作を実現します。レシーバ間での切替時間を大幅に削減し、レシーバの監視と管理を即時に行うことが可能となります。

※ これらの高度な機能は、KETランスミッターがKEレシーバーと併用されていて、それらの機器がKEマトリックス管理ソフトウェア(CCKM)によって管理されている場合にサポートされる機能です。

□ 特長

ハードウェア

- アドバンスプロセッサにより、ロスや遅延がほとんどないビデオ伝送が実現。最大解像度1920×1200@60Hz、24ビット色深度。
- 標準HDMI解像度(640×480～1920×1200)対応
- DisplayPort 1.2、HDCP1.3準拠
- Auto-MDIX機能 - ケーブルの種類(ストレート/クロス)を自動判別
- 8KV/15KV ESD保護および1KVサージ保護
- ファンレスデザインにより、エネルギー効率に優れ、動作音も静かな操作環境を実現
- ギガビットイーサネットポート接続対応
- ラックマウント、ウォールマウント可能
- マウント用オプション:VE-RMKエクステンダ用ラックマウントキット※1

※1 VE-RMKエクステンダー用ラックマウントキットについて、詳しくはwww.aten.com/jp/jaをご参照ください。

管理

- EDIDエキスパート機能搭載(エミュレーション機能) - 自動/手動で適切なEDIDモードを選択可能
- オンスクリーンプレビュー(アレイモード) - 1画面に最大36台分の映像を6×6画面で表示可能
- ビデオ圧縮レベル - ビデオ品質をネットワークのバンド幅に応じて調整
- CLI - 管理者は、RS-232CまたはTelnet経由でコマンド入力を行い、すべてのKEデバイスをコントロールすることが可能
- RS-232Cシリアルポート - テキストメニュー用のシリアルポート、CLI、タッチスクリーンやバーコードスキャナなどのシリアルデバイスへの接続が可能
- 全てのKEシリーズと互換

セキュリティ

- KEを直接接続するための専用LANポート搭載 - 社内ネットワークからの分離が可能
- データは全てネットワークを介して送信する前にAES信号化を行い、レシーバ側で解読するため、セキュアなデータ送信が可能
- リモートログインセキュリティ

バーチャルメディア

- USB バーチャルメディアモードで、ファイル転送やOS パッチの適用、ソフトウェアのインストールや診断テストがリモートから可能
- USB 2.0 DVD/CDドライバやUSBマストレージ、PCハードドライブおよびISOイメージ対応
- スマートカード/CACリーダ対応

追加機能※2 (KEマトリックス管理ソフトウェアCCKMと併用した場合)

- 柔軟な接続性 - マルチディスプレイやビデオウォールアプリケーション設定の際、複数のエクステンダやマトリックス接続が可能
- 「プッシュ」&「プル」機能 - クリック1つで簡単にコンテンツを共有
- 素早い切替速度 - ローカル側のディスプレイに異なる解像度のリモート側ビデオを表示する場合でも、0.3秒以内に切替表示可能 マルチスクリーンコントロール - マウスポインタをディスプレイの境目を越えて隣のディスプレイに移動するだけで、操作するコンピュータを切替えることが可能
- ビデオウォール表示対応 - 最大8×8(モニタ64台)ビデオウォール表示により、リモートでの中央監視が容易に実現 詳細なスケジューリング機能 - メディアの再生日時を設定することで、作業効率やコストの改善が可能
- バーチャルトランスミッタ - ビデオ、オーディオ、USB、シリアルソースを個別にストリーミング可
- 内部認証、外部認証の両方で高度なセキュリティ機能を提供 - 対応外部認証はLDAP、Active Directory、RADIUSおよびTACACS+対応
- 詳細なユーザ権限設定 - アドミニストレータはトランスミッタへのアクセス権限を4つのモードから設定することで、ユーザ間で共同作業を行ったり、干渉を防止したりすることが可能
- KEシリーズ製品へのアクセスや操作権限をユーザまたはグループで設定可能
- 最大4台のKEシリーズ製品の映像をグループ化することで、マルチディスプレイ環境の構築が可能

※2 これらの高度な機能は、KEトランスミッターがKEレシーバーと併用されていて、それらの機器がKEマトリックス管理ソフトウェア(CCKM)によって管理されている場合にサポートされる機能です。

□ 仕様

機能	KE9900ST
コネクタ	
KVMポート	USB Type-B メス×1 (White) DisplayPort メス×1 (Black) DB-9 メス×1 (Black)
電源	DC電源ジャック×1 3極式ターミナルブロック×1
LANポート	RJ-45×1
スイッチ	
リセット	ピンホール型スイッチ×1
LED	
10 / 100 / 1000 Mbps	1 (10:Orange / 100:Orange&Green / 1000:Green)
電源	1 (Blue)
エミュレーション	
キーボード / マウス	USB
消費電力	DC5V:4.75W DC48V:6.97W
解像度	1920×1200@60Hz
動作環境	
動作温度	0～50℃
保管温度	-20～60℃
湿度	0～95% RH、結露なきこと
ケース	
ケース材料	メタル
重量	0.65 kg
サイズ (W×D×H)	182×118×29 mm
同梱品	DisplayPortケーブル×1 (2m) USB2.0 Type-A→Type-Bケーブル×1 (1.8m) 電源アダプタ×1 マウントキット×1 クイックスタートガイド×1